

# よしだ 議会だより



## 「実りの秋」 自彊小稲刈り

(自彊小学校田)

第75号

吉田町議会

〒421-0395  
静岡県榛原郡吉田町住吉87  
TEL:0548-33-2141  
平成26年11月発行  
責任者 議長 八木 栄

沿岸部の町有地に企業進出.....	2 P
平成25年度決算を認定.....	4 P
子ども・子育て関連3条例が可決.....	9 P
一般質問 5人が町政を問う.....	10 P
委員会報告.....	15 P
おつかれさんです 湯目川をきれいにする会.....	16 P



# (株)ヤマザキへ売却を決定

## 第1回臨時会

○26年8月4日開催

### ○議案内容

#### 財産の処分について

町は、沿岸部の町有地である住吉工業用地を、19年8月から売り払いの公募をはじめ、このたび、売却先が決定した。

- ・所在地  
住吉5437番地の66 外6筆
- ・地目  
宅地および雑種地
- ・面積  
63966.24㎡
- ・売却の方法  
随意契約
- ・売却価格  
7億1900万円
- ・売却先  
株式会社ヤマザキ

### ○売り払いの理由

次の審査基準を全て満たしていた。

- ・工業地域の用途に合致する業種である。
- ・公害の発生の恐れがない。
- ・地元雇用がある。
- ・予定価格額以上である。

### ○売却によって見込まれる効果

- ・雇用規模が大きく、地域の活性化につながる。
- ・町の税収アップにつながる。
- ・第1次産業（農業）の活性化につながる。
- ・町の津波想定区域における立地促進のイメージアップにつながる。
- ・工業地域内における遊休土地の活用が図られる。

### 【質疑】

#### 問

吉田町に進出を決めた理由は。

#### 答

すぐに使える用地がある、物流の便がよい、水が使えるなどを重視。

今の事業展開において必要な部分が満たされている。

#### 問

公害について、特に水質と臭気を心配する。取り扱いについては、町が行うものと会社が行うものとの義務付けるよう調整しないのか。

#### 答

環境基準が定まっている中で、水処理施設などを設置する際、町に対して許可を求める場面があり、段階的に確認できるようにになっている。公害が発生しない環境を整えていく。

#### 問

町では、河川の水質検査をしているが、企業の排水に対する対応は。

#### 答

河川水の取水位置の変更や箇所数は追加が可能となるの



で、その時の状況で考える。

#### 問

住吉工業用地の津波避難タワー街区はG街区であり、収容人員は700人で、昼間人口は608人である。会社が本稼働した場合、計画では従業員388人で収容人数をオーバーするが、対応は。

#### 答

会社でも避難施設を計画しているが、具体的にどうする

#### 問

予定価格を決めるにあたっての参考価格となる不動産鑑定評価と、即時売却可能価格はいくらか。

#### 答

価格については、非開示情報であるので、公表はできない。

か決まっていない。会社と十分協議し連携を図り、体制を作って行きたい。

# 沿岸部の活性化に期待



住吉工業用地

**問** 町の売却審査基準に満たない転売を防ぐための取り決めをしておく必要性は。

**答** 契約の第1条に信義誠実の義務をうたっている。お互いに誠意をもって協議する。

**問** 工業用地の周辺には、漁協とか民家がある。契約された後、この地域に対して

どのように説明を進めていくのか。

**答** 事業展開の構想を地域に説明し、理解を求めていく。

**問** 会社から購入の企画書提出まで、トップ同士の会談は何回あったのか。

**答** 町長一人ではなく、関係課の職員も同席しながら計8回あった。

## 富士見幹線道路 27年度末開通予定

### 第2回臨時会

○26年8月13日開催

○議案内容

・26年度都市防災総合推進事業富士見幹線道路改良工事（第1工区）請負契約の締結について

**問** リーマンショック以来、県単価、物価が変動する中で、工事価格設定を検討する余地はないか。

**答** 県でも物価に合わせて変更しており、直近のものを利用して積算しているので問題は無い。

なっている。町の財政にもマイナスになると思うが、意欲のある業者を救うような最低価格に決定ルールを見直さないか。

**答** 最低制限価格の導入は、業者の希望である。基本的には町内業者の保護と適正な工事が行われている問題はないので変える気はない。

### 【質疑】

**問** 富士見幹線と塩谷上川原線の交差点の安全性や利便性について、公安委員会と打ち合わせは行っているか。

**答** 警察と協議をして、このような形になっている。

**問** 交差点について、地元にはどのような形で打ち合わせをしているのか。

**答** 議案の承認後、速やかに、工事説明会を設けていく。

**問** 調査基準価格を下回ったという事で調査が行われたが、価格の決め方は。

**答** 仕入れの工夫によって値段が下がる可能性も加味して、直行ベースでこれ以上落とせばよほどのことがない限り工事に支障がでないとか、利益率をどの程度確保してもらうかなど全て考慮して積算をしている。

**問** 最近、最低制限価格となる業者が多く



# 会計、企業会計決算を

# 一致で認定

## 25年度一般会計決算

**歳入総額：174億6695万8759円**

(対前年 71億5502万8700円増額)

**歳出総額：170億4645万2072円**

(対前年 74億7421万2871円増額)

**歳入歳出差引残額：4億2050万6687円**

(対前年 2億6664万4171円減額)

9月2日から24日までの会期で第3回定例会を開催し、25年度一般会計・特別会計・企業会計の決算認定7件、補正予算5件、条例の制定3件、条例の一部改正1件、工事契約の締結1件、町道の路線廃止および認定各1件、議員発議1件、人事案件1件を審議した。

### 一般会計決算質疑

**問** 総合行政情報システム借上料が対前年約1千万円アップしている理由は。

**答** 基幹システムを変更し、業務範囲の拡大とセキュリティの強化を図った。

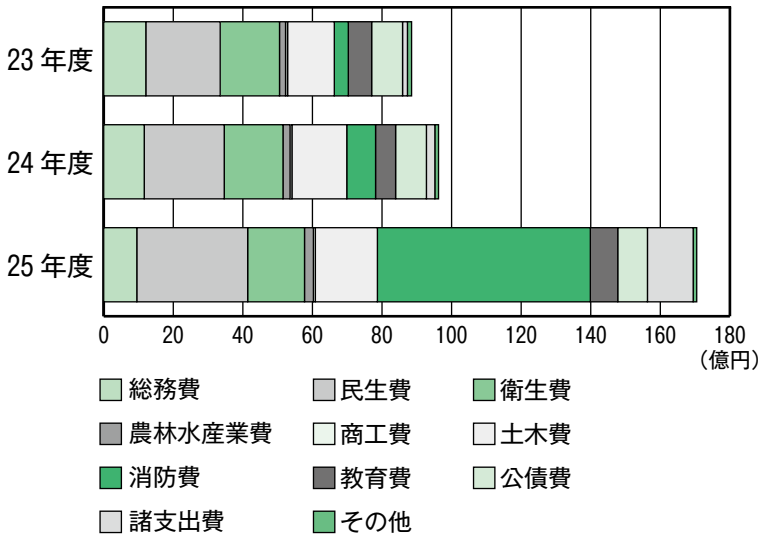
**問** 老人福祉対策費とひとり暮らし高齢者対策事業費および介護保険特別会計で行われる事業の違いは。

**答** 介護保険は65歳以上が対象。一般会計の配食サービスや緊急通報システムも65歳以上が対象である。

**問** 健康づくり事業に参加される方々は講座終了後、継続されているか。

**答** 講座終了後、自主グループを作つて継続してもらうように組み立てて事業を展開している。講座のメンバー構成による違いはあるが、多くの方が自主グループを作つて継続している。

### 歳出（決算）の変遷



**問** 公共施設の草刈りと公園維持管理との違いは。また、委託料が記載されていないが、誰が実施しているか。

**答** 草刈りは臨時職員、環境整備班が実施している。公園維持管理の草刈りは都市建設課からの依頼で町民課が実施している。



# 25年度 一般会計、特別 議 会 は 全 員

## 25年度の主な事業



### 地震対策費（消防費） 56億9485万円

（主な財源内訳）

- ・国庫支出金 26億6090万円
- ・町債 27億9960万円
- ・一般財源 1億6574万円

- ・防災公園整備事業費 1億3051万円
- ・避難路整備事業 1億8097万円
- ・榛原総合病院負担金 4億4644万円
- ・吉田町牧之原市広域組合（ごみ処理） 4億 447万円
- ・吉田町牧之原市広域組合（消防） 2億3960万円
- ・吉田町牧之原市広域組合（給食） 1億 264万円



### すみれ保育園建設事業費（民生費） 10億4156万円

（主な財源内訳）

- ・国庫支出金 8億5940万円
- ・町債 1億2480万円
- ・一般財源 5737万円

- ・住吉小学校校舎補強経費 1億7682万円
- ・心身障害者自立支援 3億 717万円
- ・公債費 8億5376万円

金額は千円以下を四捨五入して記載

街区	件数
A	3件
B	1件
C	9件
D	6件
E	1件
H	1件
P	17件
R	5件

**答** 現場に近いお宅に影響が出ており、工事の件数は左表の通り。全て工事担当業者の責任で実施した。

**問** 津波避難タワー建設にともなう地盤変動影響調査の結果、どのくらいの工事が行われたか。

区分		金額
乳幼児	通院	4747万円
	入院	1802万円
小中学生	通院	5161万円
	入院	544万円
合計		1億2254万円

対前年602万円増加

\*金額は千円以下を四捨五入して記載

**答** 左表のとおり。  
**問** 内訳は。こども医療費の

**問** 学力向上委員会  
の視察で何が得られたか。  
**答** 福井県は秋田県に続く学力優秀県で、家庭学習や職員研修に関することが参考になった。高知県は従来下位の成績であったが、25年の全国学力テストで一気に成績向上した県で、支援員の配置に関するシステムやテストを用いた授業づくりが参考になった。

**問** みどりの生垣を作るための補助金の執行率が20%である。低い理由は。  
**答** ブロック塀の撤去とみどりの形成のセットで補助しているが、限度額が5万円が生垣が長いほど個人負担が大きくなる。それが進まない大きな理由と考えている。今年度はT O U K A I 1 0 とセットでポステイキングを行いP R している。

## 町内会活動費

		住吉	川尻	片岡	北区	計
基数	町内会	8	4	3	4	19
	世帯	3664	2142	1877	2294	9977
交安	均等割	36.0	18.0	16.0	18.0	88.0
	世帯割	30.4	17.8	15.6	19.0	82.8
	小計	66.4	35.8	31.6	37.0	170.8
防災会	均等割	24.0	12.0	9.0	12.0	57.0
	世帯割	20.2	11.8	10.3	12.6	54.9
	小計	44.2	23.8	19.3	24.6	111.9
社福	均等割	20.0	10.0	7.5	10.0	47.5
	世帯割	44.3	25.9	22.7	27.8	120.7
	小計	64.3	35.9	30.2	37.8	168.2
環美化	均等割	30.4	15.2	11.4	15.2	72.2
	世帯割	50.2	19.3	25.7	31.4	136.7
	小計	80.6	44.5	37.1	46.6	208.9
青少年育成	均等割	18.4	9.2	6.9	9.2	43.7
	世帯割	33.0	19.3	16.9	20.6	89.8
	小計	51.4	28.5	23.8	29.8	133.5
合計	均等割	128.8	64.4	50.8	64.5	308.4
	世帯割	178.1	104.2	91.3	111.5	485.1
	小計	306.9	168.6	142.1	175.9	793.5

金額は百円以下を四捨五入して記載。単位：万円

\*均等割は町内会数を、世帯割は世帯数を基礎に算出。

### 問

町内会活動費は左表のように配分されている。区分として挙げられている交通安全、防災会などの活動状況を把握し、しっかりと活動している自治会にはより多く補助するシステムを作り、自治会、町内会の活動の活性化を図らないか。

### 答

現時点ではこのシステムを変える予定はない。ただし、新しい活動を進めるにあたって、補助が必要

な場合は申請していたら、内容が吟味した上で、予算措置するかどうかを判断する。

### 問

税金を使って行う視察研修の報告書を公表して、町民に知らせることはできないか。

### 答

報告書を公表し、それを前向きに捉えていただくのが世の中のあるべき姿であると思う。しかし、そのような考え方を

### 問

健康づくり関連の事業に関して、参加する際の負担を少なくして参加者の増加を図り、町内の健康づくりを推進してほしいと考える。現状の参加者負担に対する町の考え方は。

### 答

健康づくり事業はヨガやダンベルなど初めての方を対象として専門講師を招いて実施している。参加料は1回500円程度で町

### 問

健康づくり事業はヨガやダンベルなど初めての方を対象として専門講師を招いて実施している。参加料は1回500円程度で町

### 問

学校の通学路に對して安全確保のためのグリーンベルト設置箇所は極めて少ない。歩道以外の全ての通学路に對してグリーンベルトを設置する考えはないか。

### 答

現在計画はないが、交通量が多く危ないとの要望のある所から順次進めていく予定である。

### 問

吉田町の三大祭りを見学協会に委託している。委託するメリットは。

### 答

早く保留地を売却しない限りは先に進めないことを理事の方々に話をしており、そのためにどうす

### 問

行政レベルではなく民間レベルで交渉ができ、結果として低価格で運営できる点やテントなどの使用料を取ることもあり、協会としてお金の出し入れができることがメリットと考えている。

### 問

土地区画整理事業に関して、東日本大震災以降土地価格の下落で全部売れても借財が残るのではないかと心配している。組合に對する今後の町の方針は。

### 答

早く保留地を売却しない限りは先に進めないことを理事の方々に話をしており、そのためにどうす



役場付近のグリーンベルト

### 問

地域防災計画に土砂災害警戒区域として挙げられた6カ所の現状は。

### 答

県の管理で住宅の防護柵工事は完了している。今後はパトロールを実施するとともに、避難に関する指導を町内会にしていく。また、国の指導に従い説明していく。

### 問

新しく地域防災計画を作成した。町民への周知は。

### 答

自主防災会に對しては年度当初に説明していく。

## 国民健康保険事業 特別会計決算質疑

### 〔保険税〕

**問** 他の税に比べ収納率が低いのは。

**答** 所得の低い方が多く、分納されるので、過年度分から先に収納しており、現年の収納率が低くなる。

		現年分	過年度分	合計
24年度	町税	98.9	30.0	95.0
	国保	91.8	22.8	73.2
25年度	町税	99.0	33.0	95.9
	国保	93.0	25.5	76.1

収納率比較表 (単位：%)

**問** 不能欠損理由の住所不明者に対する追跡調査と対処は。

**答** 書類が返送されてきた場合、実態調査を行い、不明時には住民票を職権で削除している。

**問** 医療費が少ないのに、保険税が高いのは、軽減世帯の比率が高いからか。

**答** 比率が高いことが原因ではない。法定外繰入を実施しておらず、保険税として賄うため、保険税率を改正した。

### 〔医療費〕

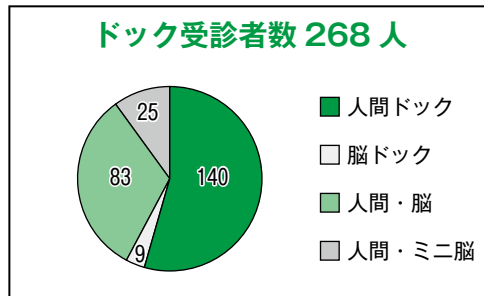
**問** 医療費を下げるために、前年度と違った対策を行ったか。

**答** 医療機関からの請求が適正か確認した。また、特定健診後に指導し、疾病の重症化を防ぐ対策を進めている。

**問** 人間ドックを受診した夫婦が、62組もいる。夫婦受診に

対して、独自補助をできないか。

**答** 夫婦とも国保加入者であると限らないので、今の段階では考えていない。



### 〔共同事業〕

**問** 保険財政共同安定化事業で交付額が3億2千万円、拠出金が2億9千万円となった理由は。

**答** 拠出金の積算根拠は、被保険者が半分、残りは過去3年間の医療費実績で計算する。

## 介護保険事業 特別会計決算質疑

**問** 1次・2次予防事業に、男性の参加を増やす対応は。

**答** 電話の勧誘や男性が参加しやすい雰囲気づくり、夫婦で参加などの事業を実施。

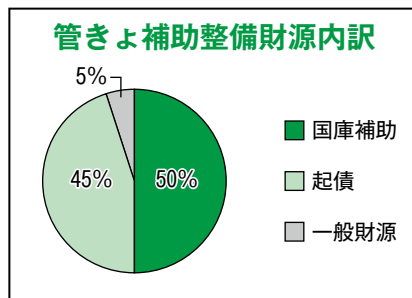
## 公共下水道事業 特別会計決算質疑

**問** 歳出における公債費の割合が、6年連続して50%を超えている。どう考える。

**答** 長期的な償還計画で、31年度まで増額となるので、償還額を上回らない起債額に抑えている。今後は、施設の長寿命化と更新もあり、必要に応じ起債を検討することもある。

**問** 今の管きよ工事のペースでは、現計画達成に10年以上かかる。今後どう進めるのか。

**答** 国庫補助の進めていき、23年度から7年間の事業認可の中で進めていく。その後は、全体計画の見直しを検討する。



**問** 実施設計後、工法を変えることもあるのか。

**答** 地下水などを調査し設計を行っていき、水の有無で、工費削減のために、工法を変更することもある。

**問** 取付管設置工事費で、工事により大きなバラツキがある。なぜか。

**答** 現場の状況により、必要な掘削量や深さ、障害物の有無で工事単価が変わる。

## 水道事業会計剰余金の処分・決算質疑

**問** 未収金が前年度より530万円増えた。その対応は。

**答** 内訳は転出納付忘れや生活保護などを設け、滞納整理月間を設け、電話督促や家庭訪問を行い未収金削減の対応をしている。

**問** 給水人口や使用水の減で給水収益が落ちている。対策は。

**答** 町に進出する企業や、水道利用者に吉田町の水の良さを広報などでPRをする。

**問** 企業債（借金）残高のピークは。

**答** 32年になる。



# 26年度一般会計補正予算第2号

## 不動産売却と決算で11億4068万円補正し 予算総額 113億1147万7千円となる

### 主な質疑

#### 〔町債〕

**問** 町債が約1億円増額され、総額8億4500万円となる。起債残高のピークは。

**答** 27年がピークになる。27年に向け借入額が増加するシミュレーションである。

#### 〔国庫支出金〕

**問** 臨時福祉給付金額が2000万円増額の5370万円となった。申請受付の結果により増加したのか。

**答** 25年度課税で算出したため、26年度課税との申告の開きが1600件ほどあり増加している。現状で、8月20日までに2000人の申請があった。

#### 〔企業立地振興費〕

**問** 住吉工業用地売却に伴う、企業立

地振興費に、総務管理と漁港管理の関係部分を含んでいるが。

**答** 企業誘致が成功し、土地を引渡す基礎条件を整えるための処理であり、すみやかに売却するため一括計上した。

#### 企業立地振興費1455万3000円の内訳

売却のための処理	23年台風11・12号により、漁港内へ流入した流木1500mを仮置き、流木処理費
	民地を旧吉高野球グラウンドとして利用した時のネット支柱及び基礎部を仮置き、解体処理
	旧工場の残存物（クーリングタワー・屋根材の破片・鋼管・冷蔵庫・家具類など）

**問** 用地取得から売却までを一件書類として、今後管理する

**答** 売却益に対して原価がどうか、企業会計の感覚

で何らかの形で公表することを検討している。

#### 〔消防施設整備事業費〕

**問** 第4分団詰所からの出入口が、現在の自彊館入り口では、狭くないか。

**答** 当初、東名川尻幹線側に出たいという要望があった。3車線を横断して右折する危険などを考慮し、地元や消防団の了承を得て決定した。出入口には、路面標示や看板を設置し、緊急車両出入口がわかるように安全対策を実施する。



自彊館入口

**問** 地元要望を受け第4分団詰所事

業を前倒ししたのか。要望があれば事業年度が早くなる

**答** ことにはならない。事業に対し、財源と準備期間などの調整が必要である。今回は、都市防災推進事業額で27年度までに計画された事業であり、用地が地元と合意した点と、国の補助金を充てることで財源確保できたことから、事業展開を決めた。

#### 〔地震対策費〕

**問** M工区津波避難タワー擁壁設置工事が補正されたのは。



津波避難タワーMの仮擁壁

**答** 田んぼで耕作されておらず、影響がないように仮工事した

が、関係者と合意がとれたからである。

**問** 津波避難タワー建設に伴う周辺影響対応の改善要望は、全て済んでいるのか。

**答** 工事前後で調査し、町と業者と周辺のお宅とで話し合い、業者負担で対応し、全て解決しているもので、タワー建設関係のものは全て終了した。

#### 〔教育諸費〕

**問** 大会活動補助金の要綱を見直し、学力向上した学校に対して、27年度以降に優先的に環境整備などの補助は出来ないか。

**答** 補助金は、体育文化活動の大会参加の必要経費に対して補助している。全国学力調査の結果に対しては、特定の学校でなく、町全体の教育を強化する必要があると判断している。



# 安心して子どもをあずけられる 事業所の基準を定めました



## 条例改正・その他

子ども・子育て関連  
3法の制定に伴い、  
子ども子育て支援新  
制度の実施に向け、  
町の条例を定める。

吉田町特定教育・保  
育施設及び特定地域  
型保育事業の運営に  
関する基準を定める  
条例

**問** 基準の中に、外  
部評価が規定さ  
れ、努力規定になっ  
ている。なぜ、義務規定  
にできなかったのか。

**答** 国の基準に合わ  
せた形で行う。

吉田町家庭的保育事  
業等の設備及び特定  
地域型保育事業の運  
営に関する基準を定  
める条例

**問** 設備などの細か  
い規定などは、建

設基準法などに準ずる  
のか。

**答** 幼稚園・保育園・  
認定こども園につ  
いては、県が指導し、  
今後、家庭的保育事業  
は、町が指導する。

**問** 是正指導につい  
て、条例に定めて  
いない。また、設備や  
運営の検査で、不備が  
見つかった場合、是正  
勧告はどうするのか。

**答** 児童福祉法など  
で決められている  
ので、この条例では定  
めていない。検査など  
で指導すべき点があれ  
ば是正勧告はしていく。

吉田町放課後児童健  
全育成事業の設備及  
び特定地域型保育事  
業の運営に関する基  
準を定める条例

**問** 町の独自基準と  
して、国の基準よ  
り2から3時間長い開  
所時間としている。民

間事業者が事業に参入  
するとき、この時間設  
定が参入障壁にならな  
いか。

**答** サービスの低下  
を防ぐことと、全  
国の4分の3は、これ  
で開所しているので参  
入障壁にならないと考  
える。

**問** 放課後児童クラ  
ブの定員は、おお  
むね40人とするのか。

**答** 現在は、県基準  
の面積で設定して  
いるが、27年度以降は、  
6年生まで増え、新た  
な設置についておおよ  
ね40人の見合う形で検  
討する。

放課後児童 クラブ施設名	定員 (面積基準)
住吉	45人
自彊	45人
中央第一	45人
中央第二	70人

**問** 非常災害対策の  
条項があるが、避  
難訓練を行っているか。

**答** 現在も避難訓練  
を行っており、火  
災訓練も行っている。

防災公園整備工事  
(第2工区) 請負契  
約締結

**問** 第1工区は水路  
の付け替えと擁  
壁・調整池。第2工区  
が造成工事であるが、  
一連の整備事業での工  
事の区割りに基準はあ  
るのか。

**答** 第1工区はコン  
クリート仕事を先  
行した。第2工区は盛  
土工事とした。

## 人事案件

○吉田町教育委員  
・久保田 さな江 氏  
任命に同意



# 町政を問う

増田 剛士 議員

## 問 小山城の駐車場整備の状況は

## 答 26年度中に暫定的に一部供用する予定である

町内に整備されている公園、緑地について維持管理整備の現状と今後の方針を質問した。

**問** 公園などの整備計画策定・維持管理への住民参加の具体策は。

**答** ワークシヨプ形式による意見・提案を集約させる方式や建設委員会を地元の皆さんを中心に立ち上げるなど計画段階から参画いただき、地域の皆さんに親しまれる公園づくりを目指している。維持管理に関しては、愛護会の皆さんに清掃

や除草、花壇の管理作業を実施していただいている。

**問** 大井川清流緑地の多目的広場は、以前と比べ荒廃しているが、整備計画は。

**答** 除草などの委託が今年度は遅れている。これから発注していく。また、予算を確保したうえで、遊具などの整備をしていく。



大井川清流緑地多目的広場

**問** バーベキューなどの飲食を可能とする場所を公園内に設置できないか。

**答** 火災につながる可能性があるため許可できない。ルール設定し設置することも現在は考えていない。

**問** 公園に防犯カメラを設置できないか。

**答** 防犯パトロールを強化しているが、今後、設置を検討していく。

**問** 公園管理委託業務はどのような契約か。

**答** 工期設定をして年2回をめどに除



小藤路公園内の池

草・剪定などを契約している。また、公園の敷地全てが委託範囲である。

**問** 小藤路公園の池の境が不明で危険である。早急な対策を願う。

**答** 状況は把握している。応急処置的なものを早急に行う。

一般質問後、現在は、ロープを張り応急処置が施されています。





# 町政を問う

平野 積 議員

## 問 全国学力テストの学校別結果の公表方法は

## 答 ホームページで公表し、保護者に報告する

### 全国学力テスト

**問** 地域の皆さんと結果を共有するために詳細報告は役場情報コーナーや自治会会館に設置し、ダイジェスト版を全戸配布することを考えないか。

**答** いろいろな所に置いて、見てくれる人が共有化の意識を持って見てくれるか不安である。今回はホームページで公表する。必要に応じて議員の意見のような事も考える。

**問** 私は学校別公表を歓迎する。教育委員会の議論で学校別公表に対するメリット、デメリットは議論されたか。

**答** メリットとしては、住民の皆さんと共有化してみんなで考えること。デメリットとしては学校の序列化や過度な競争意識などの意見が出た。

### 26年度成績は25年度に比べ全国と比べ上昇している。その原因を何と考えているか。

**問**

**答** 学力向上委員会を立ち上げ、早く現状分析を行い、対策を考えたこと、静岡大学の村山先生に各学校回っていただいで、指導していただいたことが成果につながったと考える。

**全国学力テスト結果(小学6年生)の抜粋**

区分	教科	全国	静岡県	吉田町
テスト結果	国語A	62.7	57.7	×
	国語B	49.4	47.3	×
	算数A	77.2	76.2	×
	算数B	58.4	56.6	×

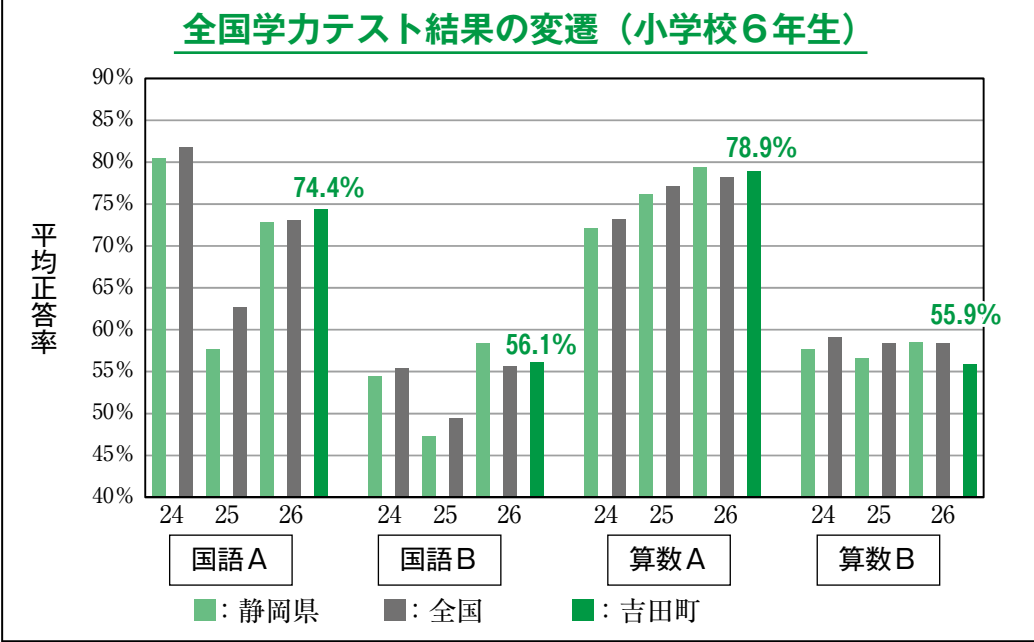
①全国、静岡県の数字は平均正答率 (%)  
②吉田町のマーク×：全国および静岡県を下回る  
(25年12月一般質問から)

### 家庭学習

**問** 吉田町の家庭学習の課題は。

**答** 大きくは3点ありと考える。一つ目は、学習時間が短い。

二つ目は、学習環境の改善。例えば、テレビを消して勉強するとか。三つ目は、学校側からは家庭学習の内容に関する工夫の必要である。





# 町政を問う

大塚 邦子 議員

**問 『飼い主のいないねこ不妊去勢手術補助金』の増額は**

**答 補助枠を拡大するよう検討する**

補助制度がスタートして3年が経過。その効果と課題について、また、飼い主のいないねこを減らす対策を質問した。

**問** 飼い主に対して室内飼いや不妊去勢手術の施術の指導は。

**答** 苦情や相談が寄せられた際に行っている。今後は、動物の飼い方について周知を図る。

**問** 『地域ねこ』対策への取り組みは。

**答** えさやりをしていく人への指導。また、ボランティアと協力し、TNR活動を引き続き実施していく。

**TNR活動**  
トラップ…捕まえる  
ニューター…不妊去勢手術  
リターン…元の場所に返す



施術後の飼い主のいないねこ

**問** 餌やりトラブル防止策として、ボランティアと協力し『餌さ場』の設置は。

**答** 心ない飼い主が安易な考えで子ねこを置きに来るなどねこの集まる場所になる可能性があるので、設置は考えていない。

**問** 『飼い主のいない猫不妊去勢手術補助金制度』の効果を上げるための増額は。

**答** 飼い主のいないねこを減少させていきたいと考え、補助枠の拡大を検討する。

**問 社会教育専門職員は来年度も配置するか**

**答 県教育委員会に要望していく**

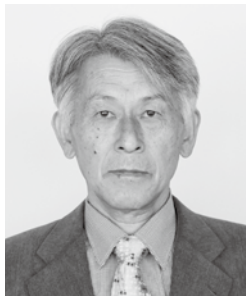
**問** 県教育委員会から派遣していただいている社会教育専門職員は、地域教育活動を充実させるために必要と考えるが、来年度も派遣されるのか。

**答** 社会教育専門職員は、地域で子どもたちを育むためのコーディネーターとしての役割を担っている。教育委員会としても地域教育推進事業を進める上で、不可欠な存在であることから、来年度の配置について、県教育委員会へ要望していく。



第2回まくら投げ選手権 (かわしりっ子わんぱく宿)





# 町政を問う

山内 均 議員

## 問 都市整備における都市景観について

## 答 景観行政団体に移行する

**景観行政団体とは**

景観法の規定する「地域における景観行政を担う団体」であり、良好な景観を保全・創出する必要な区域について「景観計画」を策定し、建築物などの色彩やデザインなどについて規制を行うことができるほか、景観法に規定された各種手法を活用して、自らの権限で景観施策を策定することができる。

**問**

近隣市町は景観行政団体に移行している。吉田町はどのように考えているか。

**答**

26年9月1日現在、県、政令市を除く静岡県の景観行政団体は、20市、1町である。近隣市町では、牧之原市、島田市、焼津市、藤枝市が景観行政団体に移行している。吉田町では、良好な景観を保全・創出する

ため、今後、景観行政団体への移行を目指して準備を進めていく。スケジューリングは未定である。

**問**

北欧の視察調査から、景観に対するコンセプトはどのようなものか。

**答**

住環境と生活の向上である。民間組織、ボランティア、行政、いろいろな団体

景観行政団体（原則市町村）による景観計画の作成  
住民やNPO団体による提案が可能（土地所有者の3分の2以上の同意が必要）

- 景観行政団体
- ① 政令指定都市、中核市は自動的に
  - ② その他の市町村は都道府県との協議・同意による
  - ③ ①、②以外の地域は都道府県

が連携して協議会を立ち上げていく。規制も協議会で決定する。主体は住民である。



国道150号消防署付近



東名川尻幹線 開通予定道路

**問**

国道150号沿線は商業看板が乱立している。東名川尻幹線など統一された看板を設置し、美しい街並みを将来につなげたいと思う。どう考えるか。

**答**

屋外広告物については、静岡県屋外広告物条例を25年10月に改正し、設置基準の適合に3年の猶予期間を設けた。規制については、東名高速道路沿線、国道150号、県道の吉田島田線と金谷住吉線を指定している。



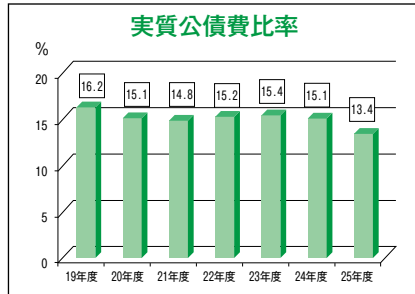
# 町政を問う

藤田和寿議員

## 問 過去最高額を執行した町の今後の財政状況について

## 答 財政推計から健全性が保たれると判断できる

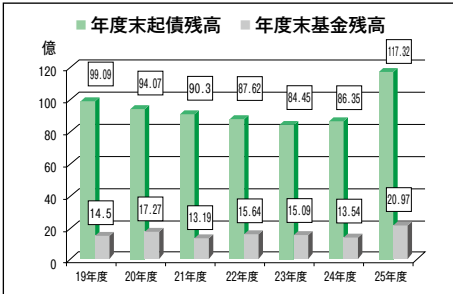
実質公債費比率は、借入金の返済額などを指標化し、資金繰りの程度を示す指標で、早期健全化基準は25%である。



財政健全化判断比率

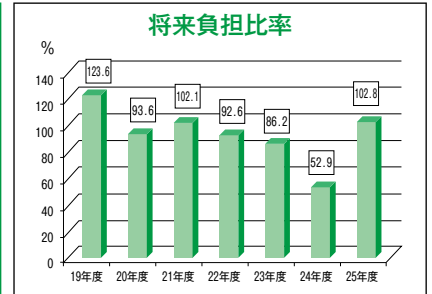
津波避難タワーを含む過去最高額の174億円の事業を執行し、懸案であった住吉工業用地売却を行うなど積極的な事業展開を行っている。私は、財政健全化判断比率や起債および基金の推移から、今後の財政状況について聞いた。

問 財政健全化判断比率などの数値推



起債および基金の推移

将来負担比率は、将来、財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標で、早期健全化基準は350%である。

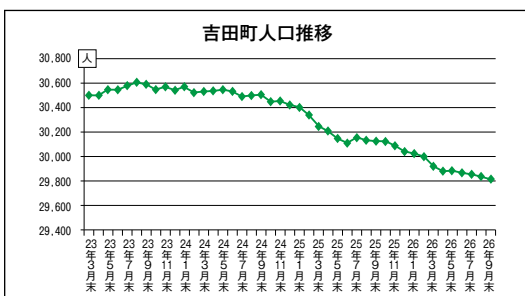


答 予算編成時に、町債残高と償還に関する将来予測を行っている。町債残高ピークは27年度、償還額のピークは30年度となるが、健全化判断比率に

問 今後の財政シミュレーションをどのように考えているか。

町債管理原則	内容
16年度から23年度まで	借入額は元金償還額を上回らない
津波防災まちづくり開始の24年度以降	都市防災総合推進事業に係る町債発行高を除く

答 「新たな安全の提供」が完了するまで、津波防災まちづくりは終わらないので、28年度以降の事業計画をまとめたところで判断する。



答 深刻な人口減少社会の到来と「新たな安全の提供」が課題であり、「津波防災まちづくり」を成し遂げる対策と、充実しつつある都市基盤整備をするとともに、みんなが住みたくなる魅力ある施策づくりに努め、町が勢いを持続させることを観点に行っていく。

問 現在の財政状況を踏まえ、今後の施政方針は。

答 現在の財政状況を踏まえ、今後の施政方針は、



## 総務文教常任委員会報告

### 【調査事項】

認知症の行方不明者への対応について

に配慮しながら氏名の公表ができるか。

### 【調査内容】

6月30日（月）

### 防災課の説明

行方不明者の広報はマニュアルに従い行う。  
 ・警察の指示で、再度放送することもある。  
 ・警察は近隣市に放送依頼することもある。  
 ・早期発見のために氏名公表するか否かは、牧之原市と協議する。

### 調査の結論

早期発見は、次の取り組みを結論とする。  
 ・行方不明者の早期発見のため、家族・近親者の同意を得た上で、同報無線で氏名を公表する。  
 ・GPS機器の普及について広報・啓発を充実する。

7月15日（火）  
 調査の課題、課題の結果、調査の結論をまとめ、報告書を作成。

8月11日（月）

報告書の確認で所管事務調査終了を決定。

### 調査の課題

行方不明者の早期発見のため、プライバシー

・防災課は、捜索願時に、家族・近親者の同意で氏名公表する。ただし、同意が無ければ従来通りの放送と決定した。  
 （牧之原市と協議決定）

委員長 吉永満榮

## 産業建設常任委員会報告・視察報告

### 【調査事項】

『産業・観光などの交流拠点について』  
 町が考える交流拠点を調査研究する。

### 【調査内容】

7月16日（水）

町が考える展望台小山城前の交流拠点について、産業課と魅力創造委員会との協議が未定であることから、委員会の今後の対応を協議・検討した。

8月13日（水）

産業・観光の交流拠点の実例を調査するため道の駅「風のマルシェ御前崎」を視察先とすることに決定した。

9月11日（木）

10月3日10時から御前崎市役所において研修し、その後、現地を視察することを決定した。

### 視察先・日時

10月3日（金）

10時・御前崎市役所、農林水産課  
 11時30分・道の駅「風のマルシェ御前崎」を視察。

### 研修内容

・根拠および経緯  
 農業の活性化のため、農産物の販売先の確保、新しい農業の提案、都市・農村間の交流拠点および農業振興拠点の

整備。

農業放棄地対策を推進するため、県の農業試験場の跡地を購入。

### 計画時と現状

農業の活性化・ランドマーク性・立ち寄り（国道150号）・リピーター・公共性などの確保を計画に乗せた。

### 運営方法

指定管理委託者制度を導入。プロポーザル

方式による競技入札で、

（株）ウェイザを選定。決定理由は、農家と一緒にになってビジネスを行うなど、農家との関わりと活性化に対する熱意があった。

### 研修結果

交通アクセスが良い。（国道150号）コンセプトがしっかりしている。

担当者が企画項目を作成するなど、熱意が大いに感じられた

委員長 山内均



イベント広場・売店・食堂全景



農作物販売エリア

おつかれさんです

# 湯日川をきれいにする会



湯日川・千種橋付近での美化活動

湯日川の景観を  
守り育てよう

春は、つくし・タ  
ンポポ・菜の花、桜  
夏は、葦・葛、螢の  
乱舞。秋は、すすき、  
虫の音、彼岸花。冬  
は、水鳥、風の音。  
四季の景観を取り  
戻し守ろうと、22年  
9月に、三倉克之氏  
を代表に「湯日川を  
きれいにする会」を  
結成した。  
参加者も増え26年  
9月で17回を数えた。



集積ごみの分別作業

### ● 結成のコンセプト

ウォーキングや散策路、  
子どもたちの通学路に  
なっている湯日川周辺を  
きれいにし、景観を育て  
楽しみ、豊かな自然を守  
り未来につなげる。

### ● 活動範囲

高速道路高架下の村上  
橋から能満寺北側山崎橋  
の間の川の周辺。

### ● 活動日

3月・6月・9月・12  
月の最終日曜日。

### ● 協力団体

北区自治会、写連坊、  
辻西青壮会、JAハイナ  
ン農協神戸支店ほか。

## ま ず の 話 題



山車と地おどり（北区秋まつり）



パン食い競争（川尻区民運動会）

## 次の第4回（12月）定例会の予定

会期：12月2日（火）から12月17日（水）まで  
16日間

TEL 0548-33-2141

FAX 0548-32-9770

ホームページアドレス <http://www.town.yoshida.shizuoka.jp/>

議会広報推進特別委員会  
委員長 増田 剛士  
副委員長 平野 積  
委員 山内 均  
枝村 和秋  
大塚 邦子  
藤田 和寿